

請願 第17号

受付 令和3年2月19日

付託 令和3年3月1日

公共施設休業・イベント自粛で収入が減少した  
事業主（個人事業主）への支援金に関する請願

紹介議員 遠山 智恵子

・請願趣旨

新型コロナ感染の拡大は、医療・福祉、暮らしと健康、雇用と営業等あらゆる分野に深刻な影響を与えています。その影響は、大企業、中小企業に働く人々はもとより、少ない年金での生活費を補うために非正規で働く人々まで、営業と雇用・暮らしの広範なところに広がっています。

感染症発症から1年経過する中で市民は緊急事態宣言などで自粛を迫られ、取手市も感染防止に公共施設の休業・使用制限、団体・個人のイベント自粛等の対策を行っています。それらの影響で減収したグリーンスポーツセンターなどいくつかの指定管理者向けに休業支援金が昨年支給されたと聞いております。第3波の感染拡大、緊急事態宣言などにより、イベント自粛や公共施設の休業等による影響はさらに厳しくなっていると思われま

す。事業者への支援は、昨年春の1回限りにせず更なる支援が必要です。合わせて、昨年の休業支援金の支給対象から除かれたその他の公共施設の指定管理者および個人事業主への支援が必要だと考えます。わたくしたちは、取手市の公共施設管理に派遣された個人事業主としての雇用形態になっていますが、派遣元にも派遣された私どもにも支援金は支給されていません。取手市には、公共施設休業・イベント自粛による影響を受けているすべての事業主・個人事業主対象に支援金を以下の通り支給されることを求めます。

・請願事項

- 1 公共施設の休業・イベント自粛によって影響を受けるシルバー人材センター等すべての事業者と従業員・個人事業主に対し支援金を支給すること
- 2 昨年すでに支援金を支給された事業主に再給付し、合わせて従業員への休業補償を念のため求めること

以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

令和3年 2月19日

請願者代表

住所 茨城県取手市新取手2-15-26

氏名 本橋 一政 ほか12人

取手市議会議長 殿